



「こどもの日」の風景

藤、淡い紫が美しい



菖蒲湯にも使われる

一時帰国した翌日が5月5日の「こどもの日」でした。前日から気温がかなり上がり、蒸し暑いくらいでした。自分の故郷、千葉では例年この時期に田植えが行われます。大型の田植機が活躍します。機械で植えた後、補植を人間の手で行います。すでに連休も後半に入っていたため、ほとんどの田んぼでは田植えが終了していました。せっかくの機会だったので、「こどもの日」の風景を探しに自転車で走ってみました。「鯉のぼり」はこんな田舎でも滅多に目にすることがなくなりました。少し走ったところで、大きな農家の庭先に「鯉のぼり」を見つけました。前に広がる田んぼではおじいさんとおばあさんが補植をしていました。「ホーホケキョ」と、ウグイスの声です。「ケーン」とキジの声も混じります。子供の健やかな成長を願う両親や祖父母の思いが胸にしみます。近くの畑や林の中に菖蒲や藤の花を見つけました。さわやかな風が吹き抜ける中、日本の春を感じることができました。



農家の庭先で見つけた見事な「鯉のぼり」

新名所になること確実！

「東京スカイツリー」

東京で今旬の話題は、2012年3月の完成を目指し、只今建設中の「東京スカイツリー」です。昨年末についに東京タワーの高さを超え、浅草の空にニョキニョキと伸びています。完成時の高さは634mと電波塔としては世界一になるそうです。東京では高層ビルが増え、これまでの東京タワーでは地デジの電波が届きにくくなっていることから、新たに建設することになったのだそうです。報道によると、耐震構造には奈良の五重塔に使われている「心柱」という工法が使われているのだそうです。日本の伝統技術の粋が集まっているようです。

現在は半分程の高さまでできあがっています。6日に文科省に向いた折に、隅田川辺りから撮影を試みたのですが、ガラス越しだったので、ピンぼけになってしまい、紹介できないのは残念です。



グラフィックによる完成予想図

我が家の庭の錦モクレンは「Big Apple No.1」に載せたところですが、今回帰国してみると緑の葉っぱが大きく茂り、新緑に輝いていました。行くときにはまだ蕾でしかなかった胡蝶蘭が見事に開花し、迎えてくれました。この蘭は2年前の退職時に友人から戴いたもので家内が世話をして今年も1月頃から花芽が出てきて、開花を楽しみにしていたものです。見事に咲いてくれて、とてもうれしい気分になりました。NYに持って行きたいくらいです。



ビザの申請に在日アメリカ大使館に行ってきました。

以前から近くには何度も行っているのですが、中に入るのは初めてです。警備は大変厳重で、前の歩道には警用車が並んでいました。歩道の狭間は、6日間は時どき待ち時間がありました。でも7日夕方にはビザの取得ができました。

近くの文部科学省や外務省の建物の屋上にも「鯉のぼり」が元気に泳いでいました。



アメリカ大使館正面